



# 2024年 日本医科大学(後期)

## 【 講 評 】

昨年度までは、第1問が発音・アクセント・語彙・正誤問題、第2問が長文読解問題、第3問が第2問の長文の内容と関わる自由英作文であった。今年は、第1問が長文読解問題、第2問が第1問の長文の内容と関わる英作文、そして、第3問が発音・アクセント・語彙・正誤問題であった。このように大問の入れ替えはあったが、長文読解問題、それに関わる英作文、そして、発音・アクセント・語彙・正誤問題という形式は従来の問題を踏襲するものである。ただし、第2問の英作文は、昨年度までは、長文の内容を踏まえつつ、自分の意見を英語で書く問題であったが、今年の問題は、長文の内容に関して英語で説明する問題になっており、自分の意見を述べる自由英作文的な要素は無くなった。

第1問の長文読解問題は、問題文が2000語程度で例年並みであった。昨年度の後期試験では、Part1を読み終わった段階で解答が出せる問が多く、Part2の途中で試験時間が終わっても、点数がそれなりに取れる問題になっていたが、今年は、Part2まで読み終わらないと解答が出せない問が多くなった。内容一致問題には、相変わらず「本文と合致するもの/合致しないものを全て選べ」という問があり、解きにくい。90分で全ての問を解くことは、ほとんどの受験生にとって不可能な問題になっているので、全て解くことよりも、確実に正解できるものを取りこぼさずに解くことを心掛けるべきである。

【 解 答 ・ 解 説 】

[ I ]

[ 解 答 ]

問 1 ① fought ② thinking ③ expresses ④ adopted ⑤ ensure

問 2 (1) D (2) F (3) C

問 3 (う)

理由：本文によれば、Breadcrumbs は、聴衆に、これから生じる出来事について、あれこれ推測させておくヒントを与えるという手法だが、下線部では、「マクドナルドの制服を見て、あるアイデアが浮かんだ」と述べることで、その制服を使って何を行うのかを聴衆に推測させているから。

問 4 (え)

理由：本文によれば、Hourglass とは、物語の山場の直前に、いったん話の展開を遅くしたり、止めたりして、聴衆の注目を引き付けるという手法だが、下線部では、主人公が自分のアイデアを実行するという物語の山場の直前に、彼の服装の細かい説明をすることで、いったん話の展開を止めているから。

問 5 **The story uses a Crystal Ball. According to the text, a Crystal Ball is a false prediction made by a storyteller to cause the audience to wonder if the prediction will prove to be true. In the story in question, the storyteller predicts that the narrator will get fired, which turns out to be false. That prediction is about a serious possibility of dismissal, which makes the audience curious about the outcome.**

問 6 b, d (または d のみ?)

問 7 b, c, d

問 8 d

問 9 b, c, d,

問 10 a, b, c

問 11 b

問 12 c

問 13 a

[解 説]

問 1 空所に入れるのに適した動詞を適切な形にして書く問題。

1 fought:

He says that the last two years of Lisa's life were hard, but it was the very last year that he regrets the most. He tells me how hard his wife [ 1 ] to stay alive, and he wishes now that he could have told her that it was okay to go, but he loved her too much to say the words.

「リサの最後の2年は辛いものだったが、最後の1年のことを最も後悔していると彼は言う。彼の妻(=リサ)は、生きようと懸命に[ 1 ]と彼は私に告げる。そして、今や、逝ってもいいよと彼女に言うことができたらなあと思うが、彼女を愛するあまり、その言葉が言えなかったと私に告げる。」

この場面は、妻が、末期の病で懸命に頑張っている姿を見た夫が、妻を愛するあまり、「逝ってもいいんだよ。」と言ってあげられなかったことを後悔の気持ちを説明している場面である。この状況がわかれば、[ 1 ]には、「頑張った」や「闘った」という語が入ることは明らかである。したがって、fightの過去形であるfoughtが入る。

2 thinking :

These moments make great stories. They are often small and sudden, yet this is what people fail to understand most when [ 2 ] about a story.

「これらの瞬間が、物語を優れたものにする。これらの瞬間は、些細な突然のものであることが多いが、人々は、物語を[ 2 ]時に、これらのことを最も理解していないのです。」

選択肢の中で、about~とつながるのはthinkだけである。[ 2 ]の前のwhenは接続詞だが、when節に主語がない。S+be+Ving~のS+beが省略されたものだと考えることができる。(分詞構文の直前にwhenを足したと説明する参考書もあるが、とにかく、when+Ving~という表現があることがわかればよい。)したがって、空所にはthinkingが入る。

3 expresses :

Sharing a story from your life — something that [ 3 ] truth and vulnerability — is even more challenging.

「自分の人生で起こったことのお話 — 真実や脆さを[ 3 ]もの — を語ることは、さらに一層困難である。」

something that [ 3 ] truth and vulnerability (真実や脆さを[ 3 ]するもの)は直前のa story from your life (自分の人生で起こったことのお話)の言い換えであるので、[ 3 ]には、「(真実や脆さを)を伝える/明らかにする」と言った動詞を入れるとよい。選択肢の中ではexpressが最も適切である。三人称・単数主語であり、現在形を使うべきなので、空所にはexpressesが入る。

4 adopted :

There comes a time in many stories when you reached a moment that the audience has been waiting for. Perhaps you have paved the way to the moment with Breadcrumbs and Backpacks, or maybe you've 4 none of these strategies because you've got yourself a stake-laden story, ~

「多くの物語では、聴衆が待っていた瞬間にたどり着く時がやって来る。Breadcrumb や Backpack を使ってこの瞬間へのお膳立てを整えてきたかもしれないし、すでに stakes で一杯であるために、この手法を1つも 4 しなかったかもしれない。」

Perhaps you have paved the way to the moment with Breadcrumbs and Backpacks と maybe you've 4 none of these strategies とが or によって並べられた対比的な表現なので、or 以下は「これらの手法を1つも使わなかったかもしれない」といったような意味になるはずである。選択肢の中では adopt (～を採用する) が最も適している。現在完了形を用いているので、空所には adopted が入る。

\*ちなみに stake という単語については、「危険、掛け金、褒美」などの意味を覚えたと思うが、映画やドラマなどを扱うエンターテインメント業界では、「ステークス」(stakes) は、「登場人物が直面するリスクの大きさや、精神的プレッシャー、行動の結果がもたらす影響の重要性などのような観客を引き付ける要素」を指す用語である。しかし、この意味を知らなくても、stakes を英語のままにしておいても、解答には困らない。

5 ensure :

Remember, the best way to 5 that your story has stakes is to choose a story that has stakes.

「自分が話す物語にステークスがあることを保証する最も良い方法は、もともとステークスがある物語を選ぶことだ。」

5 の後に that 節が続いているが、選択肢の中で that 節を伴うことができるのは、ensure だけである。

問2 与えられた選択肢を入れるのに適した箇所を選ぶ問題。

選択肢

- (1) I know this now. 「今や、私はこのことはわかっている。」
- (2) Now it's my turn to freeze. 「今度は、私が動かなくなる番である。」
- (3) Whatever it takes. 「必要なら何でも。」

(1) (D) : ~ and in that moment, I know that he knows that I'm about to do something terrible.  
And I agree. This is a terrible idea. I know this now.

「～そして、その瞬間に、私が何かひどいことをしようとしているということを彼はわかっている」と私は確信する。そして、私も彼とは同じ意見である。これはひどいアイデアなのだ。今や、私はこのことはわかっている。」

**D**に(1)を入れることで、**This is a terrible idea. I know this now.**は、**I agree**を言い換えた表現であると言うことができる。

(2) (F) : **The man doesn't move. He doesn't say a word. ~ The man finally moves. ~, he says, "No. My wife, Lisa, died of cancer five years ago." Now it's my turn to freeze.**

「彼は動かない。一言も言わない。～彼はついに動く。～彼は言う。『いや、いいんだ。私の妻のリサは5年前にがんで死んだ。』今度は、私が動かなくなる番である。」

ついさっきまでは、「私」の言葉を微動だにせず聞いていた男が、自分の妻が死んだという意外な事実について話すのを聞いて、今度は「私」の方が動かなくなる番だと言っている場面だと考えることができる。

(3) (C) : **I'm going to beg for gas, ~ I'll offer my license, my wallet, everything in my car as collateral in exchange for eight dollars' worth of gas and the promise that I will return and repay the money and more. Whatever it takes.**

「ガソリンをもらおう。～8ドル分のガソリンと引き換えに、担保として、免許証、財布、そして、車の中にある物全部を差し出し、戻ってきて8ドル、いやそれ以上のお金を返すと約束しよう。必要なら何でも (差し出そう)。」

**I'll offer**に続く **my license, my wallet, everything**と **the promise that**～に対する追加の情報として、**Whatever it takes.**と言っていると考えることができる。

問3 下線部(i) (But as I climb back into the car, I see my crumpled McDonald's uniform on the backseat, and I suddenly have an idea.) で用いられている手法を答え、そのように判断する理由を説明する問題。

下線部(i)は、主人公が、車の後部座席にマクドナルドの制服があるのに気づいて、あるアイデアを思いつくという場面を描写している。しかし、この場面では、そのアイデアが何かは語っていない。第21段落で、**Breadcrumb**の説明として **we hint at a future event but only reveal enough to keep the audience guessing** (未来の出来事をほのめかすが、聴衆に推測させておくのに十分なことだけを示す) とあるが、下線部(i)はこの説明と一致する。

問4 下線部(ii) (Blue shirt. Blue pants. Blue tie. Gold name badge. I'm holding a gray McDonald's briefcase with a big M engraved on the front like a shield.) で用いられている手法を答え、そのように判断する理由を説明する問題。

下線部(ii)は、主人公が、ドアをノックして、まさに、自分のアイデアを実行しようとする時に、自分の服装を詳細に説明することで、話の展開を一時的に止めている。第 22 段落で、Hourglass の説明として、*now you're approaching the payoff. The sentence you've been waiting to say. The sentence your audience has been waiting to hear. This is the moment to use an Hourglass. It's time to slow things down. Grind them to a halt when possible.* (山場に近づいている。自分が言おうとしてきた山場だ。聴衆が聞くのを待っていた山場だ。この時が、Hourglass を使う瞬間である。展開を遅くする時である。できれば、展開を止めたまえ。) と述べている。つまり、Hourglass は、山場の直前に、話の転換を遅くするか、停止させるという手法であるが、下線部(ii)は、この説明と一致する

問5 提示された STORY の創作の仕方を、用いられている手法含めて、説明する問題。

提示されている STORY では、上司に呼び出された人物が、何かへまをしてクビにされるのだと思っていたが、実際には、昇進を告げられたという場面を説明している。つまり、クビという深刻な事態を予想したが、昇進というハッピーエンドに終わるお話である。第 23 段落に、*A Crystal Ball is a false prediction made by a storyteller to cause the audience to wonder if the prediction will prove to be true.* (Crystal Ball は、語り手による間違っただけの予想で、その予想どおりになるかどうか、聴衆に興味を持たせるものである。) という説明があるが、STORY は、この説明と一致する。また、第 23 段落には、*Crystal Ball* は、その予想が、興味を引く、あるいは、感情を掻き立てる可能性がある場合にだけ (only when your prediction presents an intriguing or exciting possibility) 用いるようにという説明もある。STORY でも「クビ」という興味を引くような深刻な事態を予想している。これらのことを踏まえて解答を作ればよい。

問6 Part1 の内容と一致するものを全て選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. 著者は車の衝突事故を起こす。
- b. 著者の車のタイヤがパンクする。
- c. 著者は財布を失くす。
- d. 著者の車のガソリンがきれる。

選択肢 a : 第 1 段落に車のタイヤが破裂する描写はあるが、衝突 (crash) はしていない。

選択肢 b : 第 1 段落で、右前輪のタイヤが破裂する (blow out) 描写がある。空気が抜ける (deflate) だけでなく、バラバラになり (disintegrate)、道に飛び散る (throw rubber and wire across the road) 様子が描かれている。おそらく、この選択肢は正解なのであろうが、実際には、この選択肢には疑問が残る。選択肢では、*a flat tire* と言っているが、*a flat tire* は「タイヤの空気が抜けるパンク」である。本文では、それだけでなく、タイヤがバラバラになり、道に飛び散ると言っているので、この状況を説明する表現として *a flat tire* を用いることが適切なのかは疑問である。

選択肢 c : 「タイヤを手に入れるために、全ての金を払って一文無しになる」という描写はあるが、財布を失くしたわけではない。第 6 段落では、「ガソリンを入れてもらう代わりに、免許

証と財布を担保として預けよう」という著者の計画も説明されているので、財布は無くしていないことは明らかである。

選択肢 d : 第 2 段落で、「ガソリンがないことに気づく」という描写があり、それ以降は、一文無しの著者がどうやってガソリンを入れてもらうかの説明になっている。したがって、選択肢 d は本文の内容と一致する。

問 7 Part 1 での著者についての説明と一致しないものを全て選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. 彼は何年も父に会っていない。
- b. 彼の家族は裕福である。
- c. 彼は慈善団体に働いている。
- d. 彼の母はがん患者である。

選択肢 a : 第 3 段落の最終文で、彼の父親が 10 年前に姿を消したことが説明されている。したがって、選択肢 a は本文の内容と一致する。

選択肢 b : 第 3 段落で、「私は時給 7 ドル 25 セントで、私の知り合いの中で、一番金持ちだ」という記述がある。つまり、家族の中では、時給 7 ドル 25 セントの著者が一番稼ぎがあるということになる。したがって、選択肢 b は本文の内容と一致しない。

選択肢 c : 彼はマクドナルドのマネージャーである。第 10 段落で Ronald MacDonald Children's Charities のために募金をお願いしている場面が描かれているが、これは、金を騙し取るためにでっちあげたお話であることは話の流れから明白である。したがって、選択肢 c は本文の内容と一致しない。

選択肢 d : 第 11 段落で、「母は、私が幼い頃がんで死んだ。」という記述があるが、これも、金を騙し取るための嘘である。したがって、選択肢 d は本文の内容と一致しない。

問 8 下線部(1)の I feel anything but bright. で暗示されている意味を選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. 彼が見ることができるのは、秋の景色だけである。
- b. 彼は満足感しか感じるができない。
- c. 彼はこの上なく幸せである。
- d. 彼は惨めである。

anything but ~ は「決して ~ でない」という意味。したがって、I feel anything but bright. は「気持ちは決して明るくない」という意味である。また、その後ろで、I was not supposed to be this alone early in my life. (若い時に、こんなに孤独になるはずではなかった。) と言っていることから、下線部(1)は、頼る者がいない自分が惨めに感じられ、暗い気持ちになっていることを表している文であるとわかる。したがって、選択肢 d が正解である。ただし、選択肢 c の He couldn't be happier. (彼は、この上なく幸せである。) は、could not ~ 形容詞/副詞 の比較級が「この上なく 形容詞/副詞 ~ だ」という表現であることを知らないで、「彼は、幸せにはなりえない」と誤訳し、選択肢 c と d とで迷ってしまうかもしれない。

問9 “five-second moments”について推論できることを全て選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. その役割は、短い間、人々を笑わせることである。
- b. それらは、聴衆の心に残る物語の不可欠な要素である。
- c. それらは、本当に驚くべき出来事よりも、生活の些細な瞬間から生じることが多い。
- d. それらは、語り手が舞台上で物語の最も重要な部分を伝える瞬間のことである。

“five-second moments”については、第17段落で説明されている。そこには、次のことが書かれている。

- ① 全ての優れた物語は、人生の five-second moment についての物語である。
- ② five-second moment は、人生の中で、何かが根本的に変わってしまう瞬間である。
- ③ five-second moment は些細な、突然やって来る瞬間であることが多いが、何か興味深く、信じがたいことが起きる瞬間だと人々は勘違いしている。

「推論できること」(can be inferred) を選ぶ問題なので、趣旨が一致すればよい。①は選択肢 b と趣旨が一致し、②は選択肢 d と、③は選択肢 c と趣旨が一致している。

問10 “stakes”について推論できることを全て選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. 聞き手の頭をぼんやりさせてしまう物語には stakes が欠けている。
- b. 聞き手の注目を引き付けておけない物語には stakes が欠けている。
- c. 著者が述べている5つの手法を使うことで、stakes を高めることができる。。
- d. stakes は、語り手が語っている時に、どれほど緊張しているかに左右される。

“stakes については、第17段落に説明されている。そこには、次のことが書かれている。

- ① “stakes”があるから、聴衆は物語に注意を払い続ける。
- ② 5つの手法が、物語に stakes を与えるために使われる。

①は、選択肢 a と選択肢 b に趣旨が一致する。②は、選択肢 c と趣旨が一致する。

\* 選択肢 a と選択肢 b は、表現は違うが、同じ意味の選択肢である。(選択肢 a の allow the listener’s mind to wander は、「聞き手の心をさまよわせる→聞き手をぼーっとさせる/ 聞き手の集中力を失わせる」の意味。) なぜ同じ意味の選択肢を並べたか理解に苦しむ。第20段落で、stakes を増す手段として Backpack を挙げているが、そこには、make the audience wonder what will happen next (次に何が起きるか、聴衆にあれこれ考えさせる) という Backpack の特徴が、述べられている。この wonder と選択肢 a の wander の違いがわかっているかを問いたかった選択肢なのか??)

問 11 2つの空所に入れるのに適した語の組み合わせを選ぶ問題。

選択肢

ア

イ

- |                 |          |
|-----------------|----------|
| a. adaptation   | tears    |
| b. anticipation | struggle |
| c. engagement   | speed    |
| d. experiment   | trouble  |

空所 ア

A Backpack is a strategy that increases the stakes of the story by increasing the audience's  about a coming event. . It's when a storyteller loads up the audience with all the storyteller's hopes and fears in that moment before moving the story forward. It's an attempt to do two things: First, make the audience wonder what will happen next, and second, make your audience experience the same emotion, or something like the same emotion, that the storyteller experienced in the moment about to be described.

「Backpack は、これから起こる出来事についての聴衆の を増すことによって、stakes を高める手法である。それは、語り手が、物語を進める前に、その瞬間の語り手の期待や恐怖の全てを聴衆に共有させる時である。それは、2つのことを行う試みである。まず第1に、次に何が起きるかあれこれ考えさせる。第2に、これから描写しようとしている瞬間に語り手が感じている感情と同じ感情、あるいは、その感情に似た感情を感じさせるのである。」

ここでは Backpack が行うことを2つ紹介している。①increasing the audience's  about a coming event (これから起こる出来事についての聴衆の を増すこと) と②loads up the audience with all the storyteller's hopes and fears in that moment before moving the story forward (物語を進める前に、その瞬間の語り手の期待や恐怖の全てを聴衆に共有させること) である。この2つを言い換えたのが、First, ①make the audience wonder what will happen next と second と ②make your audience experience the same emotion, or something like the same emotion, that the storyteller experienced in the moment about to be described である。つまり、①increasing the audience's  about a coming event と①make the audience wonder what will happen next は同じことを述べている。この2つの①をほぼ同じ意味にするには、選択肢の中では、anticipation が適切である。

空所 イ

Backpacks are most effective when a plan does not work. It's an odd thing. The audience wants characters to succeed, but they don't really want characters to succeed. It's  and strife that make stories great. They want to see their characters ultimately triumph, but they want suffering first. They don't want anything to be easy.

「Backpacks が最もうまくいくのは、計画がうまくいかない時である。奇妙なことである。聴衆は、登場人物に成功して欲しいが、心からそう望んでいるわけではない。 や争いが物語を

素晴らしいものにするのである。聴衆は、登場人物が最終的に成功するのを見たいが、最初は苦しむことを望んでいる。どんなことも楽にできて欲しくはないのである。」

ここでは、**a plan does not work** (計画がうまくいかない) / **strife** (争い) / **suffering** (苦しみ) といった表現を使って、「登場人物が苦勞する時に **Backpacks** がうまくいく」ということを繰り返し述べている。この趣旨に合う内容にするためには、には **struggle** (悪戦苦闘) が入る。

問 12 “skills and strategies”として述べられているものを1つ選ぶ問題。

選択肢の意味

- a. 感情的になることを避けるため、声のトーンをコントロールしなさい。
- b. 時系列順に物語を構成しなさい。
- c. 聴衆が語り手と感情的につながることを可能にしなさい。
- d. できるだけ簡潔に物語を話しなさい。

第 20 段落で、**make your audience experience the same emotion, or something like the same emotion, that the storyteller experienced in the moment about to be described** (これから描写しようとしている瞬間に語り手が感じた感情と同じ感情、あるいは、その感情に似た感情を感じさせる) と言っている。この部分と一致するのが、選択肢 c である。

問 13 第 6 段落で示されている手法はどれかを選ぶ問題。

選択肢

- a. Backpack
- b. Breadcrumbs
- c. Crystal Ball
- d. Elephant

第 6 段落では、一文無しの主人公が、ガソリンをただで入れてもらうために計画を練ってガソリンスタンドに入るが、結局、断られてしまう場面が語られている。これにより、聴衆は、次にどうなるかをあれこれ考え、この時の主人公の気持ちになって考えてみることになる。これは、第 20 段落にある **Backpack** の説明と一致する。また、「**Backpack** は計画がうまくいかない時に、最もうまくいく」(**Backpacks are most effective when a plan does not work.**)という **Backpack** の特徴もうまく利用していると言える。したがって、正解は a である。

[ II ]

[ 解 答 ]

- (1) The “Elephant” in the story is used in Paragraph 1. According to the text, an Elephant is ‘a clear statement of the need, the want, the problem, the peril, or the mystery’. In Paragraph1, its storyteller explains the situation where one of the tires of his car blows out and, in addition, he has no cell phone and no spare tire. This description clearly conveys his problem and need to the audience.
- (2) The author’s “five-second moment” comes when he hears the man whom he is trying to deceive into giving him some money talk about his lonely life. According to the text, a “five-second moment” is one in your life when your opinion on a subject dramatically changes. Having heard the man say that his wife died of cancer five years ago and he hasn’t seen his kids since her funeral, the author realizes how stupid he was to try to deceive such a lonely man. And, though he felt lonely about an hour ago, he realizes how little he knows about loneliness.

[ 解 説 ]

- (1) Part 1 の物語に用いられた Elephant は何かを英語で説明する問題。

Elephant の定義として、第 19 段落で、an Elephant is a clear statement of the need, the want, the problem, the peril, or the mystery (Elephant は必要性、欲求、問題、危険、謎を明確に述べることである) と述べられている。これに当てはまるものは、Part 1 の物語では、「タイヤがパンクし、携帯電話もスペアタイヤもない」と説明している場面である。これによって、「タイヤのパンクという苦境をどう切り抜けるか」が問題となっていることが明確に示されている。このことを英文にまとめる。

- (2) Part 1 の物語での著者の“five-second moment”は何かを英語で説明する問題。

five-second moment の定義として、第 17 段落で the moments in your life when something fundamentally changes forever (人生で、何かが根本的に変わる瞬間)、Your opinion on a subject dramatically changes(ある話題についての意見が劇的に変わる瞬間)と述べられている。これに当てはまる瞬間は、Part 1 の物語では、「ガソリン代を手に入れるために、語り手がだまそうとした男性が、妻が 5 年前にがんで死に、子供たちには妻の葬式以来会っていないと語った瞬間」である。この男性の言葉で、孤独な男性をだまそうとした自分の愚かさに気づき、ほんの 1 時間前に孤独だと感じていた自分が、孤独のことなど全くわかっていないことに気づくのである。これらのことを英文にまとめる。

[Ⅲ]

[解 答]

問 1 b, c, d

問 2 a, d

問 3 a, e

問 4 (1) d (2) a

問 5 (1) c (2) a

問 6 (1) d (2) e

問 7 (1) e (2) c

問 8 (1) e (2) c

問 9 (1) c (2) d

問 10 (1) d (2) b (3) c

[解 説]

問 1 第 2 音節を最も強く発音するものを全て選ぶ問題。

- a. án·ces·tor
- b. com·pél·ling
- c. dra·mát·ic
- d. spec·tá·cu·lar
- e. strá·te·gy

したがって、正解は b と c と d である。

問 2 第 1 音節を最も強く発音するものを全て選ぶ問題。

- a. dóm·i·nate
- b. fun·da·mén·tal
- c. in·stan·tá·ne·ous
- d. úl·ti·mate·ly
- e. vul·ner·a·bíl·i·ty

したがって、正解は a と d である。

問 3 drown の下線部と同じ発音[áu]をもち、その部分に第 1 アクセントがあるものを全て選ぶ問題。

- a. əláu
- b. əpróútʃ
- c. ó:diəns
- d. móumənt
- e. ʃáuər

したがって、正解 a と e である。

問 4 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

選択肢

- a. proclaim ～を宣言する、～を宣告する
- b. propel ～を押し上げる、～を推進する
- c. prosecute ～を起訴する、～を告訴する
- d. prosper 繁栄する、繁茂する、元気に成長する
- e. provoke (感情など)を掻き立てる、～を刺激する

(1) to be or become successful, especially financially

(特に経済的に成功しているか、成功する)

この意味に合うのは d である。

(2) to publicly and officially tell people about something important

(何か重要なことについて、公に、正式に、人々に告げる)

この意味に合うのは a である。

問 5 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

選択肢

- a. decisive 決定的な
- b. deductive 演繹的な
- c. defective 欠陥のある
- d. digestive 消化の
- e. distinctive 独特の、特徴的な

(1) not perfect in form, structure, or function

(形、構造、あるいは、機能面で完全ではない)

この意味に合うのは c である。

(2) very important for the final result of a particular situation

(特定の状況の最終的な結果にとって重要な)

この意味に合うのは a である。

問 6 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

選択肢

- a. fracture 骨折、割れ目、破砕
- b. greed 貪欲
- c. rigor (基準、態度、気候の)厳しさ、(身体の)硬直
- d. scar 傷痕
- e. trait 特徴

(1) a mark that is left on the skin after a wound has healed

(傷が治った後に皮膚に残された痕)

この意味に合うのは d である。

(2) ある人物や、ある物が持っている特徴、性質、あるいは、傾向

(大きさや程度という点で極端に大きい)

この意味に合うのは e である。

問 7 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

選択肢

- a. deficient 欠けた、不足した、欠陥がある

- b. infinite 無限の
- c. obscure あいまいな、目立たない、無名の
- d. preliminary 準備段階の、予備の
- e. subordinate 下位の、部下の、劣った立場の

(1) less important than something else

(他の何かより重要でない)

この意味にあるのは e である。

(2) not clearly seen or easily distinguished

(はっきりと見えたり、たやすく区別されたりしない)

この意味に合うのは c である。

問 8 (1)と(2)のそれぞれの意味を持つ単語を選ぶ問題。

選択肢

- a. chant ～を繰り返し唱える、(詩歌)を詠唱する
- b. groan うめく、不満を言う
- c. ponder じっくり考える、～を熟考する
- d. shudder (恐怖などで)身震いする
- e. strive 懸命に努力する

(1) to make a great effort to achieve something

(何かを達成しようと多大な努力をする)

この意味に合うのは e である。

(2) to think about something carefully for a period of time

(しばらくの間何かについてじっくり考える)

この意味に合うのは c である。

問 9 文法的に誤りがある箇所を指摘する問題。

(1) 誤りのある箇所：～ an instrument of research, explore, and politics ～

research,と explore と politics が並列の名詞なので、explore を exploration にする。

(2) 誤りがある箇所：～, which the world is needed ● in order to～

which は is needed の後の O から前に出ていったもの。受け身では、意味的にも、構造的にも説明がつかない。is needed を needs にする。

問 10 文法的に適切な文にするために、にいれるのに最も適したものを選ぶ問題。

- (1) The research team set out  online learning can be as effective as regular face-to-face learning.

選択肢

- a. examining that
- b. how to examine
- c. that it examines
- d. to examine whether

set out+toV～（～することに着手する）という表現はあるが、set out は名詞節を伴ったり、動名詞句を伴ったりすることができない。したがって、d が正解である。  
したがって、問題文は次のようになる。

- (2) The memory loss associated with Alzheimer's disease and other forms of dementia  far beyond the kind of routine forgetting that takes place in a healthy brain.

選択肢

- a. as it proves
- b. ranges
- c. ranging
- d. with the range

The memory loss  associated with Alzheimer's disease and other forms of dementia

far beyond the kind of routine forgetting that takes place in a healthy brain.

この文は、The memory loss が主語で、associate with～dementia が主語を修飾する過去分詞句、そして、空所には動詞が入ると考えると、構造的に説明がつく。したがって、c が正解である。

- (3) Iron is one of the most common elements on the surface of the earth, but it's almost entirely found in the form of iron ore,  tightly with oxygen.

選択肢

- a. iron atoms are bonded
- b. it's iron atoms bounded
- c. where iron atoms are bonded
- d. which are bonded iron atoms

空所から節構造が始まっているので、空所には節を作る語が入る。したがって、**where** と **which** を用いている **c** か **d** が正解である。(a と b には節を作る接続詞や関係詞や疑問詞がない。)また、**d** では、受け身 (are bonded) の後に目的語 (iron atoms) が残っているので、構造的に説明がつかない。(受け身文は、目的語が主語になって前に出た文。)したがって、**c** が正解である。

お問い合わせは ☎ 0120-302-872

<https://keishu-kai.com/>